

令和5年度全九州高等学校体育大会

男子第56回・女子第6回

全九州高等学校自転車競技大会

〈テクニカルガイド〉

Ver.2023-0604



主 催 九州高等学校体育連盟

宮崎県教育委員会

後 援 公益財団法人宮崎県スポーツ協会

南大隅町 ・ 綾町

南大隅町教育委員会 ・ 綾町教育委員会

一般社団法人九州自転車競技連盟

主 管 宮崎県高等学校体育連盟

宮崎県自転車競技連盟

1 会場

(1) トラック競技会場

鹿児島県根占自転車競技場 〒893-2502 鹿児島県南大隅町根占川南 6240 番地 Tel:0994-24-4150



(2) ロード競技会場

綾町特設コース 〒880-1392 宮崎県東諸県郡綾町大字南俣 515 番地 Tel: 0985-77-1111



2 日程

競技日程(令和5年)

ver.2023-0601

期日	時間	NO	種目	
6月8日 (木)	8:00		ゲートオープン	
	9:00		事前準備/主管、開催地、九州高体連、九州CF	
	9:00	10:30	公式指定練習/フリー	
	10:00	10:30	受付・ライセンスコントロール (根占自転車競技場)	
	10:30	11:30	専門委員長会議 (根占自転車競技場)	
	11:30	12:30	監督会議 (根占自転車競技場)	
	12:30	13:30	公式指定練習/班別	
	13:30	14:00	競技役員MTG	
	14:30		開会式	
	15:00	15:30	1 男子 スプリント 予選	
				<休憩15>
	15:45	16:15	2 男子 チーム・スプリント順位決定戦	
	16:15	16:25	3 女子 チーム・スプリント順位決定戦	
	16:30	17:00	4 男子 チーム・パーシュート順位決定戦	
	17:30		競技役員MTG	
6月9日 (金)	7:00		ゲートオープン	
	8:00		競技役員集合・MTG	
	9:00	9:35	5 女子 500mタイムトライアル 決勝	
	9:40	10:20	6 男子 1kmタイムトライアル 決勝	
				<休憩20>
	10:40	11:10	7 男子 スプリント 1/8決勝 (16名)	
	11:20	12:15	8 女子 2kmインディビジュアル・パーシュート 順位決定戦	
	12:15	13:05	9 男子 3kmインディビジュアル・パーシュート 順位決定戦	
				<休憩30>
	14:00	14:20	10 男子 ケイリン 1回戦	
	14:20	14:30	11 女子 ケイリン 1回戦	
	14:30	14:50	12 男子 スクラッチ 予選 (6km)	
				<休憩20>
	15:10	15:30	13 男子 ケイリン 敗者復活戦	
				<休憩20>
15:50	16:10	14 男子 4km速度競走 予選		
16:30	16:50	15 男子 スプリント 1/4決勝		
	17:20		競技役員MTG	
6月10日 (土)	7:00		ゲートオープン	
	8:00		競技役員集合・MTG	
	9:00	9:10	16 男子 ケイリン 2回戦	
	9:10	9:25	17 男子 スクラッチ 決勝 (8km)	
	9:25	9:35	18 女子 スクラッチ 決勝 (6km)	
	9:40	9:55	19 男子 スプリント 1/2決勝 (1-2回戦)	
				<休憩20>
	10:20	10:30	20 男子 4km速度競走 決勝	
	10:30		21 男子 スプリント 3-4位決定戦 (1回戦)	
			22 男子 スプリント 決勝 (1回戦)	
			23 男子 スプリント 5-8位順位決定戦	
			男子 スプリント 3-4位決定戦 (2回戦)	
			男子 スプリント 決勝 (2回戦)	
		11:00		※スプリント3-4位決定戦・決勝 (3回戦)
	11:00	11:40	24 男子 ポイント・レース 決勝 (24km)	
	11:40	11:45	25 女子 ケイリン 7-10位決定戦	
	11:45	11:50	26 男子 ケイリン 7-12位決定戦	
	11:50	11:55	27 女子 ケイリン 1-6位決定戦	
	11:55	12:00	28 男子 ケイリン 1-6位決定戦	
	12:30			表彰式
	13:00		4kmTP、TS、3kmIP、2kmIP、ポイントレース、1kmTT	
	13:30		4km速度競走、スプリント、スクラッチ、ケイリン、500mTT	
			競技役員MTG	
6月11日 (日)	6:30		競技役員(地元)集合・事前準備	
	6:50		競技役員集合、MTG、コース設営	
	7:00		本部オープン	
	7:30	7:55	選手集合・計測チップ受け渡し	
	8:00	8:45	コース試走	
	9:00	9:50	29 女子 個人ロードレース 決勝 (27.5km) 5.5km×5周	
	10:00	12:00	30 男子 個人ロードレース 決勝 (66km) 5.5km×12周	
				競技役員MTG
12:30			表彰式 (ロード、学校対抗総合 男女)	
13:00			選考会議 (練馬馬場 管理棟2F)	

3 受付

(1) 選手・監督受付

日時：令和5年6月8日（木）10:00～10:30

場所：根占自転車競技場 自転車保管庫（ホームストレッチ側）

2023年有効のライセンスを学校単位に確認する。

ロード競技のみに出場する学校も、原則として受付・監督会議に必ず出席すること。

(2) 配付物

①プログラム	学校毎に1部+正選手数		
②ゼッケン	種別	ロード	トラック
	男子	黄地×黒文字	白地×黒文字
	女子	黄地×赤文字	白地×赤文字
③ヘルメットシール	ゼッケンと同色のシール（ロードのみ）		
④計測チップ	・6/11(日)7:30～配布する。フォーク左側に装着すること。着順は写真判定により行う。 ・レース終了後、直ちに返却すること。紛失の際は実費（30,000円）を請求する。		

(3) 各種申請

選手変更・欠場申請、引率責任者・監督・チームサポート変更申請、プログラム記載事項訂正申請、その他申請については、受付（ライセンスコントロール）時に書面で提出すること。

4 監督会議

日時：令和5年6月8日（木）11:30～

場所：根占自転車競技場 別棟

監督会議では監督・引率責任者の受付確認を行う。

5 開会式・閉会式

(1) 開会式について

14:30（予定）より、実施する。バンク内より挨拶、審判長注意を行う。選手、監督は場スタンドにて参加のこと。

(2) 閉会式について

12:30（予定）より、ロード競技の表彰式、学校対抗総合（男女）の表彰の後、より引き続き行う。

6 表彰式

下記の通り

6/8（木）	17:00（予定）	男子・女子チームスプリント、男子チームパーシュート
6/9（金）	14:30（予定）	男子・女子インディヴィデュアルパーシュート
6/10（土）	12:30（予定）	上記除く、トラック競技種目すべて
6/11（日）	12:30（予定）	男子・女子ロードレース、学校対抗総合

予定時刻になったら、準備が整い次第、セレモニーを開始します。8位までに入賞の選手は公式ウェアにて参加のこと。

7 トラック会場（根占自転車競技場）

（1）駐車場について

各チーム駐車場①・②を利用すること。管理棟・選手村付近への車両駐車は指定された車両以外は厳禁とする。

（2）機材の搬入出について

各チーム駐車場に駐車して搬入を行うこと。選手村エリア付近での搬入は厳禁とする。

（3）根占自転車競技場の施設・敷地内利用について

- ①選手、監督、競技役員、予め申請があった者（関係者）以外は、根占自転車競技場のバンク内、管理エリアの立入は禁止する。
- ②ホームスタンド側の管理棟付近以外は応援席として開放する。※IDカードを携帯しない者は選手村・管理エリアへの出入りはできない。応援者はバックスタンド側から出入りすること。
- ③**自転車競技場内のコンセントの使用は厳禁**とする。
コンプレッサー使用時の発電機の使用は認めるが周囲への注意を払うこと。
- ④女子の更衣については、管理棟の別棟での更衣を場所を設ける。
- ⑤自転車競技場内に張り出すチーム応援横断幕、のぼり旗等は、バックフェンス外側に限定する。
- ⑥場内に設置されているゴミ箱は使用しないこと。ゴミ等は各自各校にて持ち帰ること。

（4）自転車の保管について

保管庫（自転車競技場）の利用時間は下記の通り。盗難、紛失、破損、事故等の責任は負わない。

6/8（木）	08:00～18:00	6/9（金）	07:00～18:00	6/10（土）	07:00～13:00
--------	-------------	--------	-------------	---------	-------------

備え付けの備品等には一切手を触れないこと。また、ごみ等も必ず持ち帰ること。

（5）指定練習について

期日	時間	県名	備考
6/8（木）	9:00～10:30	フリー	
	12:30～12:55	長崎、佐賀、福岡、熊本	
	13:00～13:25	大分、宮崎、鹿児島、沖縄	
6/9（金）	指定練習は設けない		
6/10（土）	指定練習は設けない		

- ①選手の安全管理は引率顧問が責任をもって行うこと。
- ②入退場については、ホーム側に限定する。役員の指示に従って移動し、走路に入る際はアップシューズとする。
※指定練習の時間は入れ替え時間を含む。
- ③接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、主催者は賠償等の責任は負わない。

8 ロード会場（綾町特設コース）

（1）駐車場について

- ①代表者会議で配布する、駐車証（共通）をダッシュボードの見える場所に置き駐車すること。
- ②選手・役員駐車場内でのテントの利用は「参加チームのみ」可能、通行の妨げにならないように配慮して各自設置すること。
応援の方の駐車は第2駐車場をお願いします。
- ③審判車両、緊急車両を除き、コース内へのチーム車両の乗り入れは禁止する。
- ④敷地内の車両の移動については、周囲への安全に配慮し「徐行」すること。

（2）コース試走について

- ①試走時間について 6/11（日）08:00～08:45 に行うこと。前日のコースの試走は可能だが、道路使用許可を取っていない為、交通ルールを巡視して行うこと。事故、トラブル、紛失等、また、選手間の接触・落車等による機材の破損については、主催者は賠償等の責任を負わない。
- ②試走中の事故、トラブル、紛失等、また、選手間の接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、主催者は賠償等の責任を負わない。
- ③試走中でも、レース中と同様にゴミの投げ捨て等を禁止する。

9 IDカード

今大会に参加する役員、選手ほか関係者は、常時 ID カードを身に付けなければならない。ID カード下部にはライセンスまたは、身分を証明するものを入れておくこと。正面スタンド前フェンスより規制エリアとする。

10 宿泊・弁当 関係

- (1) 貴重品管理は各校（各自）の責任とする。
- (2) 宿舍内の備品・器物の破損や紛失がないよう、十分注意すること。宿舍から注意事項がある際は遵守のこと。
- (3) 宿舍内は、レーサーシューズでの歩行は禁止する。
- (4) 宿舍内では常に整理整頓を心掛け、自転車整備や、部屋への自転車の持ち込みは禁止する。
- (5) 宿泊施設により、駐車場代が発生する場合がある。
- (6) 変更等がある際は、必ず連絡すること。大会期間中は、大会本部へ変更内容を連絡すること。
- (7) 弁当配布について

<トラック会場> 10:30～13:00 地下通路付近 名鉄観光サービス（株）ブース

<ロード会場> 10:30～13:00 選手・役員駐車場 名鉄観光サービス（株）ブース

※6/8(木)～11日 14:30 まで、6/11(日)13:30 までに弁当ガラを本部まで持参のこと。

<指定エージェント>

名鉄観光サービス（株）熊本支店

〒860-0803 熊本市中央区新市街 11-18 熊本第一生命ビルディング 7F

TEL : 096-354-4351 FAX : 096-354-4359 担当 : 堀川

11 交通規則の遵守について

所在地から会場への移動、宿舍と会場間の往復等は、常に交通規則を遵守するとともに、ロードバイクで移動する際は、必ずヘルメットを着用すること。監督、チーム関係者は責任を持って指導すること。

12 荷物輸送について

- (1) 荷物を送る際は、事前に宿舍と調整すること。競技会場（トラック・ロード会場共に）での、荷物の受け取りは行わない。
- (2) 競技終了後の荷送り、荷物の引き渡しは当事者間で直接行うこと。大会本部では対応しない。

13 お問い合わせ

大会本部（大会期間中） TEL: 070-1943-4166

■ 大会特別規則 <共通事項>

1 大会名 令和5年度全九州高等学校自転車競技大会

JCF 競技規則 2022 年版（2023 年度版）、実施要項、および本大会特別規則により実施する。本大会の特別規則は、他の競技大会に適用されたり、先例となるものではない。

2 競技日程

令和5年6月8日(木)～11日(日)

3 大会本部

トラック会場：根占自転車競技場 管理棟

ロード会場：綾町特設 錦原運動公園サッカー場前（スタート/ゴール付近）

両会場とも競技日程に記載される公式イベント開始 1 時間前から、イベント終了 1 時間後の間設置する。

4 コミセール・パネル

競技運営委員長	中田 将次	JCF 1 級	(公財) 日本自転車競技連盟 理事
総務委員長	大庭 伸也	JCF 2 級	宮崎県高等学校体育連盟自転車競技専門部 委員長
審判長	塚崎 邦嗣	JCF 1 級	全国高等学校体育連盟自転車競技専門部 総務部会長

5 参加資格

実施要項 4 参加資格及び 5 参加制限による。

6 参加申込

実施要項 6 参加申込による。

7 競技者（監督）受付・登録

実施要項、競技日程に記載の時間内に、ライセンスコントロールを受けること。2023 年有効のライセンスの提示、参加に係る誓約書の提出を条件にゼッケンを配布する。ライセンス不携帯の際の措置は別途定める。

8 実施種目

実施要項 2 競技規則・方法(2) 実施種目の通り。

9 使用機材

公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則 2022 年版（2023 年版）に準ずる。

① ヘルメット

JCF 公認ヘルメット、もしくは JKA 認定品（競輪用）とする。エアロヘルメットは T T 系種目のみ使用可能（競走系種目、練習では使用不可）破損、ひび割れ、公認シールのないものは使用できない。トラックの競走系種目で使用するヘルメットは NO キャップが装着できるヘルメットとする。

② 自転車

チーム（競技者・監督・メカニシャン）の責任で競技規則 規定内に調整の上、参加のこと。

競技規則の例外適用（身体形態上の理由）の申請は、トラック競技：指定練習前、ロード競技：受付時 までとする。

申請は、競技者が使用する自転車と共に審判長まで申し出ること。（書類は不要）

10 ユニフォーム（ジャージ・パンツ）

所属するチームの全国高体連に登録されたユニフォームを着用すること。やむを得ず、登録外ユニフォームを着用する際は、監督会議で承認を受けること。

11 賞典

実施要項 9 表彰により行う。1～3 位には九州高等学校体育連盟会長より、4～8 位には九州自転車競技連盟会長より、賞状を授与する。

1.2 救急措置（医務救護体制）

競技中の負傷疾病について、現場における応急措置のみとする。以後の措置については参加者自身の責任によって行うこと。

大会本部に医務・救護所を設置する。参加者は健康保険証を必ず持参すること。

参加者は各自でスポーツ安全協会等の保険に加入すること。

近隣医療機関	肝属医師会立病院（トラック）	〒893-2301 肝属郡降錦江町神川 135 番地 3
	宮崎市郡医師会病院（ロード）	〒880-2102 宮崎市大字有田 1173 番地

1.3 招集

トラック競技：インフィールド地下通路付近 各競技者の出走予定時刻 15 分前まで

ロード競技：各カテゴリースタート 15 分前までとする。今大会はサインシートへの記入は感染症予防の観点により実施しない。装備（自転車、ユニフォーム、ヘルメット）の確認は引率顧問の責任において実施すること。

1.4 大会アナウンス（コミュニケの配布・配信）

大会進行は、アナウンスにより行う。また、コミュニケ等の配信については、（一社）熊本県自転車競技連盟の下記 SNS にて配信する。

紙媒体での配信は行わない。

公式 Twitter	公式 ホームページ	公式 facebook	公式 YouTube Live
			

一社）熊本県自転車競技連盟公式 Twitter、公式ホームページ、公式 facebook、公式 YouTube

1.5 個人情報の取り扱い

選手、応援者及び競技役員等の大会参加者の個人情報（画像、映像、音声データ等）については、本大会に帰属するとともに、大会の普及活動に利用する以外の目的に利用することはない。

■ 大会特別規則 <トラックレース>

TR1 全般

競技規則 第 6 3 条、第 6 6 条 9～1 5 項を熟読し遵守すること。

罰則への抵触・違反により、注意・警告・降格・失格を適用する。

競技種目の競技中において、複数で走行している場合は必ずハンドルの下部を握ること。ただし、単独で走行している時はこの限りではない。

大会期間中は種目にかかわらず、すべて累積する。注意 2 回→警告 1 回、警告 2 回→降格・失格、降格 2 回→失格

TR2 電子計時システムの使用

本大会のトラック競技では、光電センサを利用した電気計時を採用する。

計測タイミング時、対象選手以外の者が測定ライン（Finish 線、中央線）を横切ると正確な計時が出来ないため注意すること。

TR3 1km タイムトライアル

333m のトラック 3 周で行う。スタートはホーム、バックストレッチの中央線から 2 選手同時発送で行う。

スタートにはスターティング・マシンを使用する。電子計時装置を使用する。

競技時間短縮のため、スターティング・マシンに自転車をセット、準備完了後 15 秒 カウントダウンにてスタートする。監督、コーチ、チームスタッフは、自転車のセット等、スタート準備のサポートを行い、速やかなスタートに協力すること。

ホーム、バック同時スタートにて実施（プログラムに記載の、スタート/フィニッシュ位置を確認のこと）

フライングがあった選手のみ次の組で再発送、該当しない選手はそのまま続行とする。2 回目は失格とする。

※詳細は、競技規則 P64 第 77 条による。

TR4 500m タイムトライアル

333m のトラック 1 +1/2 周で行う。

スタートはホーム、バックストレッチの中央線から 2 選手同時発送で行う。

スタートにはスターティング・マシンを使用する。電子計時装置を使用する。

競技時間短縮のため、スターティング・マシンに自転車をセット、準備完了後 15 秒 カウントダウンにてスタートする。監督、コーチ、チームスタッフは、自転車のセット等、スタート準備のサポートを行い、速やかなスタートに協力すること。

フライングがあった選手のみ次の組で再発送、該当しない選手はそのまま続行とする。2 回目は失格とする。

※詳細は、競技規則 P64 第 77 条による。

TR5 インディヴィデュアル・パーシュート (2km, 3km)

2km : 333m のトラック 6 周、3km : 333m のトラック 9 周で行う。

スタートはホーム、バックストレッチの中央線から行う。スタートにはスターティング・マシンを使用する。

電子計時装置を使用する。

競技時間短縮のため、スターティング・マシンに自転車をセット、準備完了後 15 秒 カウントダウンにてスタートする。監督、コーチ、チームスタッフは、自転車のセット等、スタート準備のサポートを行い、速やかなスタートに協力すること。

予選上位による決勝、決定戦は実施せず、記録上位よりソートし順位を決定する。

※詳細は、競技規則 P61 第 75 条による。

TR6 スプリント

予選 200m フライング・タイムトライアルは電子計時装置を使用する。

予選 200m フライング・タイムトライアルは 2.5 周約 750m を走行するうちの最後の 200m を計測する。

スタートはホームストレッチのブルーバンドより、前競技者が 1 周回通過後に次走選手がスタートする。

予選上位 16 名による 1/8 決勝からトーナメントを開始する。

予選 → 1/8 決勝 (1 回戦) → 1/4 決勝 (1 回戦) → 1/2 決勝 → 3-4 位決定戦 / 決勝 / 5-8 位決定戦。

1/2 決勝からは 2 本勝負とする。※詳細は、競技規則 P60 第 73 条、第 74 条による。

TR7 チーム・パーシュート

スタートはホーム、バックストレッチの中央線から行う。

スタートにはスターティング・マシンを使用する。電子計時装置を使用する。

競技時間短縮のため、スターティング・マシンに自転車をセット、準備完了後 15 秒 カウントダウンにてスタートする。監督、コーチ、チームスタッフは、自転車のセット等、スタート準備のサポートを行い、速やかなスタートに協力すること。

予選上位による決勝、決定戦は実施せず、記録上位よりソートし順位を決定する。

※詳細は、競技規則 P62 第 76 条による。

TR8 チームスプリント

スタートはホーム、バックストレッチの中央線から行う。

スタートにはスターティング・マシンを使用する。電子計時装置を使用する。

競技時間短縮のため、スターティング・マシンに自転車をセッ、準備完了後 15 秒 カウントダウンにてスタートする。監督、コーチ、チームスタッフは、自転車のセッ等、スタート準備のサポートを行い、速やかなスタートに協力すること。

予選上位による決勝、決定戦は実施せず、記録上位より順位を決定する。

※詳細は、競技規則 P67 第 80 条による。

TR9 ポイント・レース

24kmにて行う。ポイント周回は 6 周毎とする。今大会、予選は実施しない。

ニュートラペーションは 4 周回（1,250m 近い距離）とする。

ニュートラペーションの復帰が最後の 1km 以内となり競技に戻れない時、または最終 5 周回以内の認められた事故のとき、所属していた集団の最後尾にフィニッシュしたと認定する。

最終ポイントは倍点（10 点、6 点、4 点、2 点）

周回 ラップ：追いつき時：+ 2 0 点、追いつかれ時：- 2 0 点（メ集団を基準）

除外：周回遅れで、競走に支障がある時（入賞の可能性がない等）はレースより除外する。

スタート位置は、スプリンタレーンにヘルメットキャップ奇数番号、走路外側にヘルメットキャップ偶数番号とする。1 番キャップ以外は先着順とし、ホルダーは同チームの監督・チームスタッフにて（不足する際は競技役員）行う。

番号付きヘルメット・カバーを使用する。

※詳細は、競技規則 P65 第 78 条による。

TR10 ケイリン

1 回戦 → 1 回戦敗者復活戦 → 2 回戦 → 順位決定戦

333m のトラック 5 周回で実施する。

スタートにおいて競技者はペーサーの直後で抽選によって決定された位置を取り、スタート後少なくとも最初の周はペーサーの後ろにつかなければならない。すみやかに追走しない際は、その競技者を除外し、再スタートする。

ペーサーはスプリンター・ラインの内側を走り、スタート時は 30 km/h、フィニッシュ 2.0 周前の測定線（200m）を過ぎてトラックを離れるまでに、徐々に 50 km/h まで加速する。

一人または、複数の競技者が、ペーサーが中央線においてトラックを離れる前にペーサーの前輪前部を追い抜いた場合、競技を停止し、失格とされる違反競技者を除外して再スタートとする。

競走中に全競技者が落車等事故の際は救済措置により再スタートとする。

スタート後 半周以内の事故が発生したとき、再スタートとするが、半周以降の事故は再レースとはならない。事故の内容により制裁の対象となる。

エントクトプレー等（第 71 条 8 項 順守違反）については、厳しい態度と裁定で対応する。

ホルダーについては、同チームの監督・チームスタッフにて（不足する際は競技役員）行う。

※詳細は、競技規則 P66 第 79 条による。

TR11 スクラッチ

男子は予選 6km(18 周回) を実施する。決勝は男子：8km(24 周回) 女子：6km (18 周回) で実施する。

周回遅れでメイン集団に追付かれた競技者は除外とする。

先頭の競技者を基準とし、周回数が同一のとき最後のスプリント着順で順位を決定する。

ニュートラペーションは 4 周回（1,250m 近い距離）、最後の 1km は競技に戻ることは出来ない。

最後の 1km で競技に戻れないときは、所属していた集団の最後尾にフィニッシュしたと認定する。

スタート位置は、スプリンタレーンにヘルメットキャップ奇数番号、走路外側にヘルメットキャップ偶数番号とする。1 番キャップ以外は先着順とし、ホルダーは同チームの監督・チームスタッフにて（不足する際は競技役員）行う。

番号付きヘルメット・カバーを使用する。

※詳細は、競技規則 P69 第 82 条による。

■ 大会特別規則 <ロードレース>

RR1 全般

走行中に不安定な姿勢になる可能性のある乗車ポジションを禁止する。
必ずペダルに足を乗せ、ハンドルバーをしっかりと握り、サドルに着座すること。

RR2 コース

綾町特設コース（約 5.5km/1 周）を右回りで使用する。

RR3 距離

男子：66.0km（12 周） 女子：27.5km（5 周）※荒天時の距離鉄縮等は当日の状況により決定する。

RR4 順位の決定

順位の決定：規定の距離（周回）を完走した競技者の着順により決定する（規則違反を除く）

RR5 スタート

号砲による一斉スタートとする。

RR6 随行車両

先頭：COM1（4 輪）MOTO 1 各 1 台 メイン集団後方 COM2（4 輪）MOTO 2（2 輪）、SUG（4 輪）×2 台 最後尾 MOTO 3 フリー MOTO 4 計 8 台を予定。必要により、救急車両が効わる。

RR7 ニュートラルエリア

N1 エリア（左側（綾城登りエリア））に限り、機材交換を認める。※男女共通
自転車故障等によるニュートラルは 1 周とする。残り 5 周までに復帰できることを条件とする。
予め登録された者のみコース内への立ち入りを認める（各校最大 3 名とする）
コースに入る際は、大会本部発行の「NEUTRAL STAFF」の AD カード着用のこと。登録された者以外からの機材交換は該当のチーム全員失格の対象とする。応援者はコース外で観戦のこと。コース内への立ち入りは禁止する。
チームカーの随行は認めない。また、随行車両による、ニュートラルサービスは行わない。

RR8 競技からの除外

8 位の選手を含む集団より、1 周回遅れた（遅れることが予想される）選手は原則レースより除外する。
但し、3 位までの選手が含まれる場合はレースの継続を認める（リザルトはマイナス周回で処理する）※女子も同様とする。
競技途中で自ら棄権、失格した選手は、S/F 地点の競技役員にその旨を伝え、直ちにコースから離脱すること。
なお、自力で戻る際は、レースの妨げにならないようコース左側を徐行（逆走は禁止）し、本部で計測チップを返却すること。

RR9 フィニッシュ

管理棟前のフィニッシュラインにて最終順位を決定する。
最終周回はコースを周回せず、指定された厩路で選手ピットに戻り、速やかにバイクチェックを受けること。

RR10 補給

男子のみ 5 周目～10 周目の間、N1 エリア（左側）のみ飲食物の補給を認める。

RR11 ゼッケン

受付で配布する「ロード用」のゼッケン及びヘルメットシールを使用する。※トラック用とは「NO」が違うので間違えないようにすること。

RR12 遵守義務

コース内での飲食物、ボトル等の投棄はペナルティの対象となる。飲料・ボトル・衣類等は N1 エリア（左側）の路肩に安全に配慮して置くこと。また、飲食物の携帯、補給に際して「ガラス製容器」の使用は禁止する。

RR13 バイクチェック・ギヤ比制限

フィニッシュ後、上位 10 名程度、女子は全ての選手に対して、バイクチェックを行う。フィニッシュ後、役員の誘導に従うこと。
ギヤ比制限は行わない。

RR14 自転車

チーム（競技者・監督・メカニシャン）の責任で競技規則の各規定内に調整のうえ、参加のこと。

競技規則の例外適用（身体形態上の理由）の申請は、受付時に申し出ること。

申請は、競技者が使用する自転車と共にチームミニセルまで申し出ること。（書類は不要）

レース前、レース中に拘わらず、整備不良と見なされた自転車は、役員の判断により、競技より除外する。

RR15 出走サイン

今大会、感染症予防の観点によりサインシートによる出走確認は行わない。

RR16 ドローンの飛行

本大会の競技等を撮影する目的のドローンの飛行は、主催者が行う場合を除き認めない。

RR17 賠償責任

主催者は、レース中、試走中の事故等について、予め加入している保険の限度額を超える損害賠償の責任を負わない。

競技者は、本大会の競技及び試走中の事故等に適用される賠償保険及び傷害保険に加入すること。

RR18 計測チップ

計測に使用するチップの受信状態を点検するので、試走の際は必ずチップを装着して行くと。

フォーク左側に確実に固定すること。

RR19 会場配置図

